



沖縄の風薫る「三線の集い」



5月17日（日）、なすの三線の会・なんくるないさ～主催の「三線の集い」が、いきいきふれあいセンターで開催されました。4回目となるこのイベントには、三線の音色を楽しみに、今年も多くの方々が訪れました。オープニングでは、三線の演奏に加えて琉球舞踊が披露され、一気に会場が沖縄の雰囲気になりました。続いて、出演者全員による「涙そうそう」の演奏が行われました。また、知っている曲が演奏されると、来場者は配られた歌詞集を見ながら歌を口ずさみ、一緒に演奏を楽しんでいました。前半の最後には、全員参加のカチャーシーで会場が一つになり、沖縄の風を吹き込んだような盛り上がりとなりました。後半は、沖縄地方で行われる数え年97歳の長寿祝い「カジマヤー」をはじめ、お祝いの席でよく演奏される古典曲「かぎやで風節」でスタートしました。この曲の演奏に合わせて琉球舞踊が披露され、会場は厳かでありながら華やいだ雰囲気に包まれました。また、二胡やギター、バリトンサックスとのコラボレーションも行われ、三線とは異なる楽器が織りなすユニークな響きを楽しむことができました。ラストは、「オジー自慢のオリオンビール」で会場全体が大いに盛り上がり、笑顔と拍手に包まれながら、今年の「三線の集い」は幕を閉じました。

